

みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場 広報こうた係
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111 (内線344)
FAX63-5139



今月の表紙は、1月24日(日)に幸田中央公園を発着点に行われた第32回新春駅伝・ファミリージュギン大会の写真です。第7走者から最終走者へたすきをつないだ場面です。選手はたすきをつなげるだけでなく、それまで走ってきた選手の思いをつないでいるんですね。

今月の表紙

こうたの民話

「小さな坊さん」 荻

昔、荻の村に、信心深い、甚助さんという人が住んでいました。この甚助さんの家は豊かではなかったのですが、仏壇も小さなものでした。そこに、小さな如来さんを祭り朝晩欠かさずお勤めをしていました。

甚助さんは、一生懸命に働いたので、暮らしにもゆとりができて、やっと大きな仏壇を買うことができました。その仏壇に、前からの小さな如来さんを移してはみましたが、なんとなくふつりあいです。ある晩、ふっと甚助さんは、「そうだ。京都の本願寺さんへ行ってみよう。もっと大きな如来さんをいただいでこよう。」と、思いつきました。

甚助さんは旅支度をし、あの小さな如来さんを懐にして、京都目指して旅立ちました。すると、甚助さんの後を、小さな坊さんが、荻を出た時からついてくるではありませんか。甚助さんは気になってたまりませんでした。そこで、甚助さんは、思いきって、話しか

けました。「もし、お坊さん。お坊さんはどこまで行かれるのですか。」と聞いてみました。すると、「拙僧は、京都の本願寺に行くところでの。」とおっしゃるではありませんか。甚助さんが、「わたしも本願寺に行くところです。お坊さんもお参りですか。」と聞くと、お坊さんは、「拙僧は、ある家の主人に大層世話になっていた者だが、ごらんのように体が小さいので、主人が、『小さい。小さい。』と言われるので、本願寺さんに体が大きくなるようお願いしようと思ってのう。」とおっしゃるではありませんか。甚助さんは、このお坊さん、懐の如来さまではないかと思いました。そこで、「もし、お坊さん。」と声をかけましたが、もうそこにはお坊さんの影も形もありませんでした。

(「こうたの民話」の要約)

改善を、一人一人が実践することが大切です。

電気はいわば「暮らしの血液」。これを「健康」に保つには、夏はクールビズ、冬はウォームビズを心がけて電気の使用を控えたり、消費効率の良い機器を選んだりするなど、日ごろの暮らしの中での



【ポスター】

深溝小5年 齋藤 利郁 くん

みんなの作品展!

今月の作品は、平成21年度防火作品展からのセレクトです。



【ポスター】

荻谷小6年 河内 安里奈 さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、広報こうた係までお送りください(デジカメ写真の場合はメールで!)

今月の記念日

3月25日は「電気記念日」

1878(明治11)年3月25日、東京・木挽町(銀座)に工部省・電信中央局が開設されました。開設の祝賀会場となった同・虎ノ門の工部大学校・講堂で、当時の伊藤博文工部卿の命により、英国人エアトンなどによってアーケライト50灯が点灯されました。これが、日本において、電灯が公の場で初めて点灯された瞬間でした。会場に集まった150人あまりの来賓たちは、驚嘆の声を上げたといわれています。

翌年、エジソンが白熱電球を発明し、わが国にも輸入されました。ちなみに、エジソンが実用的な白熱電球を発明した10月21日は「あかりの日」とされています。



青春トークリレー

第204走者

安藤 佳央里 さん

長嶺区在住 26歳 保育士
身長 161.1cm O型

好きなタイプ 何か使命を持って生きていく人

好きな芸能人 菅野美穂

こんにちは！私は、今保育士をしていて強く思うことがあります。それは子どもたちが情緒安定してのびのびと育つには本当に自然の恵みって大切だったんだということです。私は、生まれて26年間ずっと自然が多い幸田町に住んでいます。

当たり前のように畑や田んぼ、山々が周りにあり、幸せすぎてその大切さを忘れていたようです。

よく今ある幸せに気付かずに失ってからありがたさを感じることがあります。ないものを求めていららることのある私なので今ある幸せに気付いていくって素敵だなと最近すごく思います。将来はここを離れる予定もあるので幸田町で過ごせる今に感謝して1日を大切に過ごしたいです♡



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。希望者は企画政策課まで。



高台にある深溝保育園は、冷たい北風が砂埃を巻き上げながら吹き抜けていきます。そんな北風に負けないように！という訳ではないのですが、年長・年中児はこの冬、毛糸で編み物に取り組みました。年中児は、道具を使ってマフラー作り。毛糸が絡まったり、網目が外れたりとんでしまったり…。でも、失敗にくじけることなく何度でもやり直して完成させ

春はすぐそこ！

わんぱくだより
「某月某日」
「深溝保育園」

年長児は、指編みで長く編んだものを、三つ編みにしてマフラーにしたり、渦巻状につなげて帽子にしたり。初めて指編みに挑戦したのですが、器用に編み上げ、糸替えが自分でできる



ようになった子もあり、さすが年長さん！です。苦労して作った帽子やマフラーは、宝物♡心までもポカポカにしてくれます。どんなに外が寒くても、寒さなんかには負けないで元気いっぱい戸外を駆け回っていました！

編集者のひびく

ちゅと

ひびく



▼さあよいよ3月です。3月は年度替りの月ですが、今年度の総括と次年度に向けての準備もしっかりとやらなくてはなりません。反省だけならサルでもできると思います。次に生かせるよう行動したいですね。ほんとに！

今年国民読書年です。1冊でも多く本を読んでみませんか？私は今、妻の影響で読み始めた平岩弓枝さんの連作時代小説シリーズ「御宿かわせみ」に、はまっています。旅籠「かわせみ」を舞台にした人情捕物帖で、文庫本10巻で主人公東吾の友人である源さんが祝言を挙げたのですが、泣けました。今、36巻まで出ているので楽しみにしています。(R)

暖かくなる兆しを感じ、心も穏やかになるような気がします。先日、大草山のしだれ梅園は幸田町にありますか？と、お問い合わせがありました。インターネットで検索したら、浜松市にありました。幸田も3月、桃の花やつばきの花が咲いていると思います。今年の花がうかなくていいと思います。(M)